

























あ

るこーる

薬と一緒に
飲まないで

アルコールによって薬の作用が強く表れることがあります

い

つも行く

場所を決めよう
薬局も

お薬を安心・安全に使うために“かかりつけ薬局”を決めましょう

う

がいする

薬もあるよ
飲まないで

うがい薬（含嗽剤〔がんそうざい〕）は飲まないようにしましょう

え

らびましょう

あなたに合ってる
ジェネリック

ジェネリック医薬品とは、後発医薬品のことで値段の安いお薬です

お

んしつぶ

いつもの痛み
抑えるよ

温湿布〔おんしつぶ〕は日常的な痛みを抑える効果があります

か

れんだー

薬を入れて
利用しよう

お薬カレンダーを利用してお薬を確認しながら必ず服用しましょう

き

つくても

勝手に量は
変えないで

体調が悪くてもお薬は勝手に増やしてはいけません

く

っつけて

口内炎を
やっつける

口内炎には軟膏のほかにも、くっつけて治すお薬（パッチ剤）があります



④

きすぐに

飲んだか確認

起床時薬

起床時のお薬は朝起きたらすぐに飲みましょう

③

どもの手

届いちやだめだ
お薬に

危ないお薬もあるので子どもの手がお薬に届かないようにしましょう

②

んじゅっぶん

前が食前
気を付けよう

食前のお薬はご飯を食べる 30 分前に飲みましょう

①

たの下

ゆっくり溶かして
効き目増す

舌下錠【ぜっかじょう】とは、舌の下で溶かして飲むお薬です

⑤

ぐ飲もう

ご飯食べた
忘れずに

食直後のお薬はご飯を食べ終わったらすぐに飲みましょう

⑥

つめいしよ

読んでお薬
飲みましょう

お薬の説明書は必ず読むようにしましょう

⑦

のままの

カプセル飲もう
開けないで

カプセル剤は開かず、そのまま飲みましょう

⑧

いしつ

アレルギー情報
重要だ

アレルギー情報を知ることによって副作用を防ぐことができます



ち

よくぜんは
ご飯^{はん}を食^たべる
すぐ前^{まえ}だ

食直前のお薬はご飯を食べるすぐ前に飲みましょう

つ

つみこみ
飲^のみやすくする
オブラート

お薬をオブラートで包み水に浸すと、ドロツとなるので飲みやすくなります

て

ちようはね
あなた^{まも}を守る
武器^{ぶき}になる

お薬の情報が載っているお薬手帳は、いざというときのために持ち歩きましょう

と

ろーちは
舐^なめて効^きき目^めが
最大^{さいだい}だ

トローチとは、噛まないでゆっくり口の中で溶かすことで効き目を表すお薬です

な

んにでも
合^あうわけないよ
お薬^{くすり}は

薬は飲み合わせによって効果が強くなったり弱くなったりするので注意が必要です

に

んぷさん
飲^のんではいけない
薬^{くすり}あり

妊娠している人は飲んではならない薬があるため注意しましょう

ぬ

りぐすり
決^きまった量^{りよう}を
使^{つか}ってね

塗り薬は決まった量を使いましょう

ね

る前^{まえ}の
少^{すこ}し前^{まえ}から
飲^のむ薬^{くすり}

就寝前のお薬は眠る 30 分前に飲みましょう



の

こつたら

すぐに教おしえて

やくざいし

薬剤師

お薬が残ったら調整など出来ますので薬剤師に教えてください

は

なしてね

あなたの生活

せいかつ

まも

守りたい

病気、お薬や健康に関する何気ない情報も薬剤師に話をしましょう

ひ

とつずつ

減へらしていこう

くすり

お薬を

飲むお薬を1つでも減らせるように、みんなで相談しましょう

ふ

ってから

こうか しめ

効果を示す

けんだくざい

懸濁剤

懸濁剤〔けんだくざい〕とは、よく振ってから飲むお薬です

へ

らしたり

勝手に調整

かって ちようせい

いけないよ

お薬は減らしたり残したりせず決まった量を全て飲みましょう

ほ

かん法ほう

ただ

まも

正しく守ろう

かくにん

確認だ

お薬は保管方法によっては悪くなることがあるので気をつけましょう

ま

もってね

くすり

の かた

薬の飲み方

こすう

その個数

お薬の用法・用量は必ず守りましょう

み

ずなしで

飲のみやすくする

トロミ剤ざい

トロミ剤とは、水が必要とせずにお薬を飲みやすくします



⑥

りはダメ
くすりか
お薬買って
セルフケア

セルフケア（セルフメディケーション）とは、自分の病気を市販薬を使って治すことです

⑦

ぐすりは
いってき
一滴ずつで
効くんだよ
き

めぐすりは1滴で効果を示します

⑧

うやめて
たばこにドラッグ
ゆうがい
有害だ

タバコやドラッグは体に有害なので止めましょう

⑨

くざいし
くすり
薬のプロだ
まか
任せてね

薬剤師はお薬のプロフェッショナルなのでお薬については頼ってください

⑩

つくりと
と
溶けて効かせて
ほうかいじょう
崩壊錠

崩壊錠【ほうかいじょう】とは、口の中で溶けるので水なしで飲むことのできるお薬です

⑪

うきはね
うっか
移し替えない
まも
守ろうね

容器を勝手に移し替えるとお薬の効果が弱くなるので、そのまま使用しましょう

⑫

つきーだ
やくざいし
マイ薬剤師
きょう
今日もいる

お薬を安心・安全に使うために“かかりつけ薬剤師”を作りましょう

⑬

ようして
しょうじょうで
症状出たら
とんぷくやく
頓服薬

頓服薬【とんぷくやく】とは、決まった時間ではなく症状が出たときに飲むお薬です



る

ーるだよ

食間ごはん
にじかんご
二時間後

食間のお薬はご飯の2時間後に飲みましょう

れ

いしつぶ

急な痛みを
和らげる

冷湿布「れいしつぶ」は急な痛みを抑える効果があります

ろ

うれいしや

薬の量に
気を付けて

ご高齢な方はお薬の効果が強く出たりするのでお薬の量に注意しましょう

わ

すれたら

確認しよう
タイミング

お薬を飲み忘れた際のタイミングについてはあらかじめ薬剤師に確認しておきましょう

を

つうじや

けつあつかくにん
血圧確認
やくざいし
薬剤師

薬剤師はお薬の効果や副作用の確認のために聴診器や医療機器を使用することもあります

ん

だもしたん

んで はじまる
薬なし

“ん”で始まる薬はありません！（「んだもした～ん」は「おやまあ！」という意味の鹿児島弁）

